

上田市過疎地域持続的発展計画(案)市民意見募集手続の結果について

1 計画等の案の名称 上田市過疎地域持続的発展計画(案)(令和4年度～令和7年度)

2 募集期間 令和4年7月1日(金曜日)から令和4年7月31日(日曜日)まで

3 実施結果

(1)件数 61件(13人)

(2)提出方法

持参	郵便	電子メール	ファクシミリ	計
9件(3人)	件(人)	51件(9人)	1件(1人)	61件(13人)

4 意見等の区分

※類似の意見はまとめて回答しているため、提出件数と一致しない場合があります。

区 分	内 容	件数
ア 反映する意見	意見等の内容を反映し、案を修正するもの	7件
イ 反映しない意見	意見等と同趣旨の内容がすでに案に盛り込まれているもの	3件
ウ 検討・参考とする意見	案を修正しないが、施策等の実施段階で検討・参考とするもの	19件
エ その他	その他の意見	23件
合 計		

5 意見に対する市の考え方

(1)計画に反映するもの

No.	意見区分	意見の概要(要旨)	市の考え方
1	「3 産業の振興」 18 ページ (3)計画の表	・企業誘致支援事業ではなく 企業進出支援事業ではないか。	・企業誘致支援事業を企業進出支援事業に訂正します。
2	「5 交通施設の整備、手段確保」 21 項 10 行目	「農林業振興に関わる、農地と集落または、集落間を結ぶ農林道」の記載がおかしい。	「農林業振興に関わる、農地と集落を結ぶ農林道」に訂正します。
3		・全体として「道路整備」に対する計画が主となっているが	デマンド交通については、住民ニーズを把握し、地域にとって大切な交通手段で

		交通システムの整備も重要と考える。 ・武石地域の路線バスの運用は限定されており、昼間、休日は運用されていない。デマンド交通も上田駅までは運行しておらず、必要不可欠な交通として機能していない。テクノロジーの導入を目指す考えはあるのか。	あるため、利用促進に向け取り組んでまいります。 また、本文にもデマンド交通について追記しました。
4	「8 医療の確保」	武石診療所の機能として、外来診療、往診や訪問措置などを期待しているので、理念としてまた整備する事業があれば項目に掲げるべきと考える。	・武石診療所の現況について修正しました。
5	「10 生活環境の整備」	「生活環境の整備」の(3)公営住宅 には、「公営住宅の整備」だけでなく、住宅用地の提供(若者向け?)も文言として考慮してほしい。	「2 移住・定住・地域間交流の促進、人材育成」(2)その対策に盛り込みました。
6	「9 教育の振興」	「11 地域文化の振興等」に図書室・図書館の充実が記載されていない。	「9 教育の振興」(2)その対策に盛り込みました。
7		御柱おねり保存の事は記載されているが、他にも地域の文化財がある。	武石地域の文化財全般の振興にも取り組むよう記載しました。

(2)案を修正しないが、施策等の実施段階で検討・参考とするもの

8	「7 子育て環境の確保、高齢者等の保健及び福祉の向上及び増進」	・高齢者支援については産学官、住民一体となって支える必要がある。	・高齢者支援のためには御意見のとおり産学官と地域の皆様が一体となる必要があります。 地域の高齢者支援について本計画に基づき推進してまいります。
9		・「母子の健康増進」とあるが、様々な家庭環境がある中で、「父親」についても記載してほしい。	・御指摘の部分については「第2次上田市子ども・子育て支援事業計画」からの引用部分であること、また、ここは出産間もない時期を想定した部分であることから、記載のとおりとさせていただきます。 なお、本計画の推進にあたっては父親

			を含む「親子」の健康増進に取り組んでまいります。
10	「9 教育の振興」	・テニスコートの改修整備をしてほしい。	・実施計画への掲載をしており、整備に向け計画中です。
11	「11 地域文化の振興等」	地域文化の振興として、御柱おねり祭り、ともしび博物館の改修はあるが、図書室の充実 地域内のサークル・催しへの支援等の拡充を図るべき。	・武石地域文化協会設立の検討し、地域にある文化財、地域文化の振興にも取組みたいと考えています。
12	「12 再生可能エネルギーの利用促進」	(2)その対策中に「小水力発電の導入」の記載があるが、計画には記載がないのはどうしてか。	小水力発電については、調査研究を進めています。地域内では、発電で利益を得ることは難しいと考えていますが、現在、一般企業が調査検討している場所が1か所ありますので、その動向を注視しながら、引き続き調査研究に取り組めます。
13	「13 その他地域の持続的発展に必要な事項」	リモートワークの普及に合わせて ICT 整備、企業誘致等への支援策を講じるとしながら、具体的な計画が挙げられていない。	基本的には、実施段階で具体的な計画を進めてまいります。
14	(再掲)「事業計画」	・各項目には、それぞれ R4 年度から R7 年度の「事業計画」が列挙されています。 一部には数値目標と具体的な項目の記載が有りますが、殆どは「〇〇事業」とだけの記載であり、具体的な中身が解りません。 ・「事業計画」では5W1H と最終目標(ゴール)が必須です。これが無い「計画」は「計画」とは言えません。 ・又、最終目標は必ず数値化することが必要です。一見数値化できそうもない項目も、必ず紐づけの数値目標の設定は可能です。 ・数値目標の設定により、成果の計量が可能になります。	目標につきましては。上田市総合計画に記載してあり、その計画に沿って施策に取り組んでいくものと考えますが、過疎計画には具体的な計画として記載はしてありませんが、独自に進捗と成果が確認できるシステムの構築に努めます。

		これが無い中間評価や最終評価は抽象的な満足評価にしかならず、PDCA を廻すことが出来ません。 ・現時点では、「やりたいことリスト」、「やれたら良いなリスト」の域を出ていません。 ・今後、各事業計画の詳細を詰めて行くものと思いますが、その中で5W1H と数値目標とを明確にし、その内容を地域内に開示し、地域住民が常にその進捗と成果を確認・評価できるようにして頂くことを要望します。	
15		武石は丸子や上田市街地、東御市などの通勤者のホームタウンとして、要するに子育てや福祉、教育、自然・生活環境など定住環境整備つまり「住みよい地域づくり」を基本的に目指すべきと思う。一方で、都会から田舎に移住したい人が増えているので、受け入れの環境整備は必要と思う。	・子育て環境、生活環境、教育や移住者の受入れ、環境整備等についてはご指摘のとおり住みよい地域づくりを目指します。

(3) 反映しない意見

16	「基本的な事項」 (8) 公共施設統合管理計画との整合	・【公共施設 5 原則】については、必要に応じた施設の拡充、新設もあり得るため、内容の修正も必要ではないか。	・【公共施設 5 原則】については上田市全体での計画・方針であるため、武石地域も例外なく該当しています。
17	計画全体を通しての意見	地域の自治会や各種団体と行政が連携して地域づくりに進むという点が若干触れられているが、過疎計画は行政の計画ではあるが、地域住民と一緒に地域づくりをしていくことをうたってほしい。	1 項及び 11 項に記載しています。

18	「8 医療の確保」	・武石診療所の今後の在り方についてプロを呼び、より良い診療方法の検討をしてもらう。	整備する事業ですが、本計画では現時点で方向性が定まっている内容を記載しておりますので、原案どおりとさせていただきます。 ・武石診療所の今後の在り方については、地域住民の意見を参考に進めるべきと考え、令和 2 年度にアンケートを実施しました。 そのため、より良い診療方法のためにプロの意見を聞くことは考えていません。
----	-----------	---	---

(4)その他の意見

- ・平井寺トンネルに接続するトンネルを整備し、松本方面へのアクセス道路を整備をしてほしい。
- ・地域外の職場や学校にスムーズに通勤できる道路環境の整備をしてほしい。
- ・地方債(過疎債)の活用については、既存計画の補完財源と見做し、都合よく利用することは、あってはならないと考えます。
- ・地域内にウォーキングコースを設置してほしい。(パイパス付近、武石川堤防上等)
- ・農地も空き家バンクのように売り買い、貸し借りできる情報システムを考えてほしい。
- ・公営の若者向け積立型賃貸戸建て住宅の建設をしてほしい。
- ・若者が住む快適な田舎家をつくる。古民家を利用したシェアハウスなどの試みを検討してほしい。
- ・武石公園周辺の整備をお願いしたい。(ウォーキングコース、トイレ、駐車場、案内看板等の設置)
- ・使われていない公共施設や、工場を利用し「貸工場」として働く場を創設し、企業を誘致、働き手の確保。市で空き工場の取得をお願いしたい。
- ・武石地域総合センターを中心に小さな拠点実現にむけ、中心地全体をデザインし、移住定住、観光、地域間交流につなげる。
- ・小規模農家、高齢者が継続して農業ができる支援をしてほしい。
- ・空き家を売りたい、借りたい、買いたい等、マッチングできる方法を検討してもらいたい。
- ・武石全域 Wi-Fi が繋がるようにしてほしい。
- ・「ちょっと洒落たちょうどよい田舎」ブランド、田舎生活を楽しめる「住みやすい武石」を形成すれば、若者や移住者も増える。
- ・旧武石銀座通り周辺の整備予定されている芝生公園、武石地域総合センターを中心に武石の小さな拠点全体をデザインし、憩いの場、買い物の場、車の発着所、医療の場、学びの場等を作り上げてほしい。
- ・6 次産業を目指した加工施設を備えた直売所、移住者相談所を武石新橋付近に設置し、美ヶ原高原に向かう観光客誘致、武石川での川遊びができるような施設整備を検討してほしい。
- ・武石に適した農産物の栽培を推進をお願いします。
- ・若者が労働できる場所づくり、働き場所のない地域に若者の定住はできない。
- ・小沢根口から白山神社までの武石川、余里川、小沢根川に挟まれた土地 10ha ほどを【県立農村公園:トライアルビレッジ】として整備し、荒廃農地、環境維持、若者就労・都会からのツア

一誘客・教育旅行誘致、親子農業・自然体験、地域高齢者の就労と交流、憩いの場として整備してほしい。県立農村公園は県下にはない。

- ・過疎地域であっても、過疎地域ならではの地域の絆を大切に暮らしたい。
- ・小規模でいいので、武石地域歴史資料館を作してほしい。
- ・武石財産を使った、働く場の創出。働く人を都会から呼び込む。
- ・武石産米の酒米を使用を条件に酒蔵を誘致し、山紫水明の武石の水を使用した酒をブランド化したい。

※類似の意見はまとめて回答しているため、提出件数と一致しない場合があります。